

総務省のクールジャパン施策

各種イベントを活用したコンテンツの海外発信について

A T P 賞テレビグランプリ 2011 (主催：全日本テレビ番組製作社連盟 (A T P))

テレビ番組製作会社各社の制作意欲の高揚と制作能力の向上、及び相互交流を図り、もってテレビ界の発展に寄与することを目的とし、海外への評価に耐える個性的な演出の番組を表彰。総務省、経済産業省、日本放送協会、日本民間放送連盟が後援。
昭和59年創設で、今回28回目。平成19年から、「JAPAN国際コンテンツフェスティバル(コフェスタ)」のオフィシャルイベントとして開催。

日時・場所 2011年10月20日(木) 六本木ヒルズ(東京都港区六本木)

国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2011 (主催：国際ドラマフェスティバル in TOKYO 実行委員会)



日本のドラマの海外発信機会の拡大、国際競争力の向上を目的として2007年より開催。今回5回目となる。
民放連、民放キー局、NHK、映画事業者、権利者団体等で構成される実行委員会が主催。総務省・経済産業省が共催。
運営は「国際ドラマフェスティバル協議会」。同協議会は、ドラマフェスティバルが国際的なコンテンツマーケットとしての役割を果たすことを目指し、海外のイベントとの連携、海外のコンテンツ見本市への出展等を実施。

日時・場所 2011年10月24日(月)・25日(火) 六本木ヒルズ(東京都港区六本木)

東京TVフォーラム (主催：全日本テレビ番組製作社連盟 (A T P))



ATPが新たな海外ビジネスの機会創出を目的として、震災復興等をテーマとしたドキュメンタリーの国際共同製作のためのビジネスマッチングイベントを今年12月に開催。総務省、経済産業省、外務省、知的財産戦略本部等が後援。

日時・場所 2011年12月12日(月)～14日(水) 都市センターホテル(東京都千代田区平河町)

Asian Side of the DOC (ASD) in Tokyo (主催：Sunny Side of the DOC)



欧州で22年前に設立された番組マーケット「Sunny Side of the DOC」が母体であり、ドキュメンタリー分野での国際共同製作のビジネスマッチングを目的として開催。近年は欧米地域と新興地域の交流に重点が置かれ、2010年からは「Asian Side of the DOC」の名で第1回(2010年)は香港、第2回(2011年)はソウルで開催され、毎回世界中から約500名のメディア関係者が参加。

日時・場所(調整中) 2012年3月19日(月)～22日(木)

テレビ国際放送の概要

- 諸外国において、テレビによる対外情報発信を強化する動きが活発化する中、我が国においても、平成21年2月から「NHKワールドTV」が24時間英語の外国人向け放送にリニューアルされた。
- 我が国の文化、産業等の事情を海外に紹介し、我が国に対する正しい認識を培うことによって、国際親善の増進及び外国との経済交流の発展等を図る。
- 放送法に基づく要請放送に係る費用については、67条の規定に基づき国が負担(平成23年度予算額24.5億円)。

「NHKワールドTV」の受信可能地域



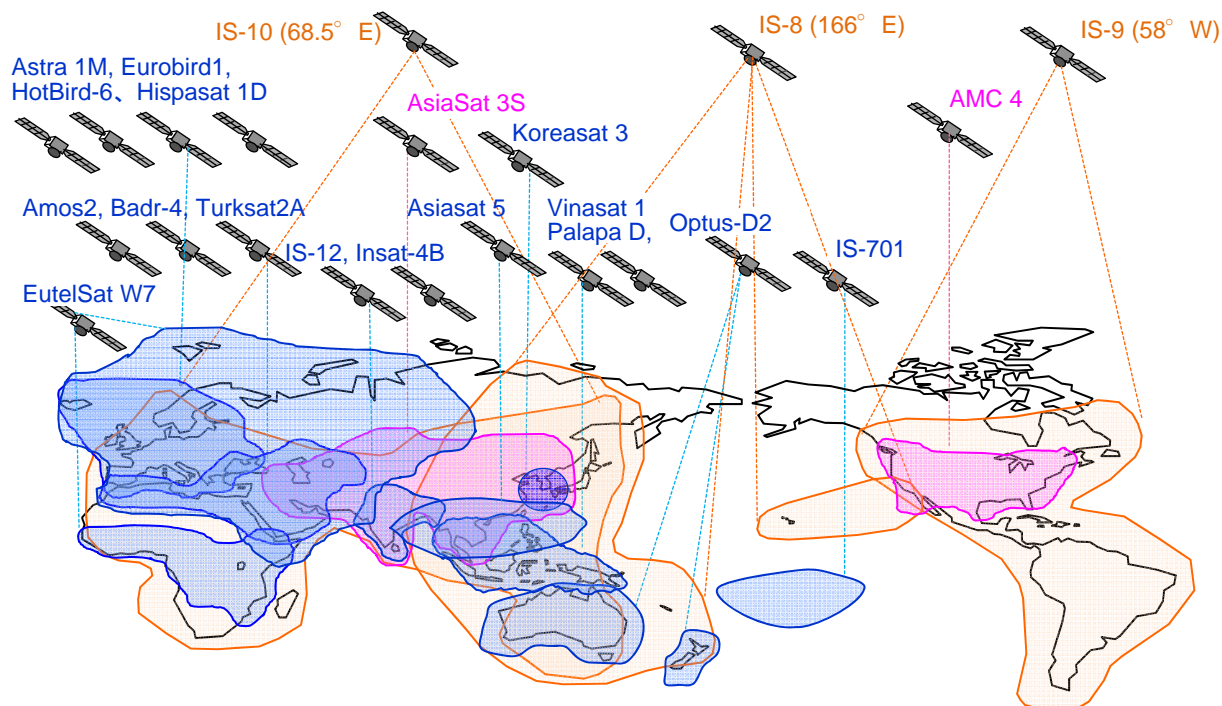
直径2.5～6メートルのアンテナで受信可能
(主に事業者向け)



それぞれの地域の実情に即したアンテナで受信可能
(主に一般家庭向け)



主にホテルにて視聴可能



1億4612万世帯で視聴可能

(平成23年11月30日現在)